

研修会報告

平成 30 年 6 月 23 日

文責：尾池裕子

研修会テーマ 平成 29 年度細胞診精度管理フォローアップ研修会

開催日時 平成 29 年 6 月 9 日（土）9：30～12：30

会場 東北大学病院 第 5 会議室

司会：東北医科薬科大学病院 佐藤 正樹

講演 1 「平成 29 年度細胞診精度管理調査 報告と解説」

座長：石巻赤十字病院 病理部 尾池裕子

講師：石巻赤十字病院 病理部 尾池裕子 他

講演 2 「口腔領域の病理診断」

座長：大崎市民病院 臨床検査部 戸村弘樹

講師：東北大学病院 口腔病態外科学講座 口腔病理病理学分野 熊本 裕之教授

生涯教育点数 専門 20 点

参加者 会員参加者 14 名 実務委員（講師の熊本教授含む）6 名 計 19 名

内容

本会は、平成 29 年度宮城県臨床検査技師会による精度管理調査・細胞診部門の報告とフォローアップを目的として開催しました。

講演 1 は「平成 29 年度細胞診精度管理調査 報告と解説」として、まず精度管理調査の実施内容説明と結果報告を行い、次に症例提供者の皆様に各設問についての解説を行っていただきました。精度管理調査の結果、評価対象設問の全問正解は参加 24 施設中 15 施設、1 問のみ不正解は 9 施設で、正解率平均は 96.6%と良好な成績でした。しかし、正解率が低く評価対象外となった設問も 1 問あり、今後の検討が必要と考えられました。各設問の解説では、実際に細胞像を供覧しながら判定に重要な所見の取り方や、注意すべきポイントなどを聞くことができ、明日からの業務に生かせる知識を得ることができました。また、検体処理方法や標本作製法についての討論も行われ、多施設の実情を知ることができました。

講演 2 は「口腔領域の病理診断」として東北大学病院 口腔病態外科学講座 口腔病理病理学分野の熊本教授にご講演いただきました。多岐にわたる顎口腔領域の疾患について、たくさんの症例写真を用いて説明していただき、細胞診断を行う上で基礎となる病理組織像について理解を深めることができました。

今後も、宮臨技精度管理調査やフォローアップ研修会を、幅広い症例について学び、多施設の方々とは情報共有する場として細胞診の精度管理に役立てていきたいと考えます。